

# 冬に花咲く新種「醍醐の不動明王桜」 ベランダでも庭でも楽しめる 鉢植えの桜をブランド化

スピンドル

スピンドル(千代田区神田司町、  
松吉茂生社長、03・3258・  
6571「代」)は、セールスプロ  
モーションのプロとして、お客様  
の抱える課題とニーズを的確に把  
握し、最適なソリューションを提  
案している。同社が、経営の多角化  
をめざして平成26年春より開始し  
た新規事業が、新種の桜の販売で  
ある。

鉢植えで育てることができ、旧  
暦の正月頃に咲く早咲きの新種の  
桜「来幸桜らいけいざくら」を、醍醐の花見で有名  
な世界遺産・総本山醍醐寺(京都  
市)のご縁をいただいた「醍醐の不  
動明王桜」としてブランド化した  
もの。

枝や根を剪定しても枯れにくい  
ので、樹高は2m以下のまま鉢植  
えでマンションのベランダでも育  
てられ、庭に植えた場合は3〜5  
m程度に維持することが可能だ。  
購入された苗木が美しい花を咲か  
せるのは、2年後の早春から。1  
年1年を平穩無事で迎えられるよ  
う、苗木は総本山醍醐寺によりご  
祈祷されている。

ご家庭で栽培を楽しむほか、お  
子様・お孫様の誕生や入学・卒業記



「醍醐の不動明王桜」  
※5年経過後の開花イメージ



お子様・お孫様のお祝いに



工場などの敷地に桜ゾーンを

念などのお祝いごとに、お取引先  
の周年記念プレゼントに、故郷や  
母校の記念植樹用としても喜ばれ  
ている。

総本山醍醐寺の紋である「五七の  
桐」の紋入り鉢で、1鉢1万円(税・  
送料別)。収益の一部は、醍醐寺の約  
15万点におよぶ文化財の保護に充  
てられる。

詳しくは、スピンドル桜事業部  
03・3258・6586または  
ホームページ(http://spindle.jp/  
sakura)へ。